カリキュラムの全体像

記号の意味 ◎=必修 * =選択必修 ○=自由選択 表示の意味 科目名 =隔年開講科目

	法律基本科目	法律実務基礎科目	基礎法学・隣接科目	展開・先端科目	
				別表第3に定める科目	左記以外の科目
1 年 次 前 期	人権の基礎理論 ◎		日本法制史 *		刑事政策 *
	民法A (総則・物権総論) ◎		中国法 *		
	民法B (債権総論) ◎				
	民法D (法定債権) ◎				
	刑法第1部A (総論・犯罪論および刑罰論の基礎) ◎				
	刑法第2部 (各論) ◎				
1 年 次 後 期	統治の基本構造 ◎		法社会学 *		
	民法C (契約法) ◎		法哲学 *		
	民法E (担保法) ◎		英米法 *		
	商法 (企業組織法) ◎		ドイツ法 *		
	民事訴訟法1 (判決手続の基礎) ◎				
	刑法第1部B (総論・犯罪論の展開) ◎				
刑事訴訟法 ◎					
2 年 次 前 期	行政活動と法 ◎	民事訴訟実務の基礎 ◎	日本法制史 *	環境法 *	刑事政策 *
	民法F (家族法の基礎) ◎		中国法 *	租税法B *	社会保障法 *
	民法総合演習B ◎			国際法 *	国際人権法 *
	商法総合演習A (企業組織法) ◎			倒産法1 *	
	民事訴訟法2 (複雑な訴訟・上訴) ◎			労働法A *	
	刑事訴訟法総合演習 ◎			経済法1 *	
				知的財産法A *	
				国際家族法 *	
				国際民事手続法 *	
2 年 次 後 期	公法総合演習A (憲法訴訟論) ◎	法曹倫理 ◎	法社会学 *	租税法A *	消費者法 *
	公法総合演習B (行政救済論) ◎		法哲学 *	倒産法2 *	国際経済法 *
	民法総合演習A ◎		英米法 *	労働法B *	国際取引法 *
	民法理論の展開B ○		ドイツ法 *	経済法2 *	
	商法総合演習B (企業取引法) ◎			知的財産法B *	
	民事訴訟法総合演習 ◎			国際財産法 *	
	刑法総合演習 ◎				
	刑事法総合演習 ○				
3 年 次 前 期	公法理論の展開 ○	刑事訴訟実務の基礎 ◎	日本法制史 *	2年次前期開講の	2年次前期開講の
	民法理論の展開A ○	公法系訴訟実務の基礎 *	中国法 *	展開・先端科目に加え、	展開・先端科目に加え、
	商法理論の展開 ○	法文書作成 ◎		倒産法演習 *	金融・保険法 *
	刑事法理論の展開 ○	エクスターンシップ *		労働法演習 *	民事執行・保全法 *
3 年 次 後 期	民法理論の展開B ○	弁護実務基礎論 (ロイヤリングを中心に) *	法社会学 *	2年次後期開講の	2年次後期開講の
	民事法総合演習 (実務民事法総合演習) ○	民事模擬裁判 *	法哲学 *	展開・先端科目に加え、	展開・先端科目に加え、
	刑事法総合演習 ○	刑事模擬裁判 *	英米法 *	国際法演習 *	中小企業法 *
		中小企業向け法律相談 *	ドイツ法 *		

単位数：2単位（ただし、民法A、商法および民事訴訟法1は4単位、人権の基礎理論は3単位）

※各年度における、科目の開講時期等に関しては、当該年度の時間割に定めるとおりとする（法曹養成専攻履修規則第8条但書参照）。